

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者もしくは代諾者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合や診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データから情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	脳卒中ケアユニットにおけるせん妄とマルチモーダルケアコミュニケーション教育の関連		
② 実施予定期間	承認後～ 2026年 5月 31日		
③ 対象患者	当院の脳卒中ケアユニットに入院した脳卒中の患者さんで、福岡脳卒中データベース研究（Fukuoka Stroke Registry：FSR）に参加された方		
④ 対象期間	2014年9月1日 ～ 2018年8月31日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	脳血管内科		
⑦ 研究責任者	氏名	福田 賢治	所属 脳神経センター
⑧ 使用する資料等	<p>FSR研究データベースや電子カルテより下記の情報を収集します。</p> <p><患者背景> 年齢、性別、主病名、認知症の有無、入院前の使用薬剤数、チャールソン併存指数</p> <p><せん妄発症率> DSM-IV-TRによるせん妄発症の有無</p> <p><脳卒中ケアユニット入院中の評価> 入院期間、人工呼吸器管理の有無、鎮静剤の使用の有無、抗精神病薬の使用の有無、身体抑制の有無、院内転倒の有無</p> <p><脳卒中ケアユニット退室後の評価> 30日再入院率、1年後死亡率</p>		
⑨ 研究の概要	<p>脳卒中ケアユニットにおける脳卒中患者のせん妄に対して、病棟看護師へのマルチモーダルケアコミュニケーション教育の効果を検討します。</p> <p>教育介入前2年、介入後2年（計4年）の脳卒中ケアユニットに入院した脳卒中患者のせん妄の発症率の調査を行います。</p> <p>※この研究は、国立病院機構東京医療センターと聖マリア病院の共同研究です</p>		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします		
⑫ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」		

	と言います) 管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。	
⑬ 知的財産権	国立病院機構東京医療センターと聖マリア病院に属します	
⑭ 研究の資金源	研究代表者(国立病院機構東京医療センター)が受けている公的研究費を資金源として実施します。	
⑮ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。	
⑯ データの2次利用	本研究で得られたデータ等の2次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。	
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 脳神経センター	
	電話	0942-35-3322 (代表)